

花矢図書館だより

4
2021



大館市立花矢図書館
TEL・FAX
0186(46)1557
火～金：9:00～19:00
土・日：9:00～17:00

【一般書】

70歳の新人施設長が見た介護施設で
本当にあったとても素敵な話 (川村 隆枝)
百田尚樹の日本国憲法 (百田 尚樹)
ほっとする生き方 (斎藤 茂太)
女ひとり温泉をサイコーにする53の方法(永井 千晴)
ひとりを楽しむ、がんばらない家事 (岸本 葉子)
ほったらかしでおいしい! 蒸しレシピ(ワタナベ マキ)
ミッドナイト (柴田 哲孝)
北条五代 上・下 (火坂 雅志)
ははのれんあい (窪 美澄)
十年後の恋 (辻 仁成)
鬼哭の銃弾 (深町 秋生)

冬の狩人 (大沢 在昌)
銀の夜 (角田 光代)
何がおかしい (佐藤 愛子) 他

【児童書】

信じられない現実のうんこ科学図鑑
渋沢栄一 小学館版学習まんが人物館
かいけつゾロリのまいにちおもしろクイズ1年分
アニメコミックおしりたんてい 4・5・6
しゅくだいかななおり とっておきのどうわ
おとのさま、まほうつかいになる(中川 ひろたか)
またまたうそだあ! (絵本)
きょうはおかねがないひ (絵本)
オレ、ねたくないからねない (絵本) 他

◆今月のおすすめ図書◆

『ばあさんは15歳』 阿川佐和子著

孫娘と頑固ばあさんが昭和にタイムスリップ! 時はオリンピック前年。口が悪く愛想なしの祖母を相棒に東京タワーから始まる物語は、思わぬ出会いと発見にあふれて——。愉快で爽快、ラストに涙。二人の冒険の行く先は? 阿川佐和子の最新小説。

『カラスのいいぶん』 嶋田泰子著

身近な鳥、カラス。ごみをちらかす、黒くて不吉、大きくてこわい……などわるいイメージばかり。でも、本当はどんな鳥なのでしょう? もともとは森でくらしていたカラス。人のだすごみにひきよせられて街へとおりてきました。しかし、街のくらしも楽ではありません。なわばりあらそいのきびしさ、子育ての苦労など、いがいと知られていないカラスの生活をほりさげます!



カラスを愛する著者がユーモラスに語るノンフィクション。

◆今月のテーマ展示◆

大人向け 『新生活のストレス解消』
子供向け 『おべんとう』



◆おはなし会◆

日時 4月21(水)
10:30~11:00

場所 花岡保育園



◆こども読書の日・こどもの読書週間◆

子どもたちにもっと本を!
との願いから、「こどもの読書週間」は1959年(昭和34年)にはじまりました。もともとは、5月5日の「こどもの日」を中心とした2週間(5月1日~14日)でしたが、2000年より、今の4月23日(世界本の日・子ども読書の日)~5月12日になりました。



小さいときから本を読む楽しさを知っていることは、子どもが大きくなるためにとても大切なことです。子どもに読書を勧めるだけでなく、大人にとっても子どもの読書の大切さを考えるとき、それが「こどもの読書週間」です。

標語【いっしょによもう、いっぱいよもう】

『小学生が選ぶ!“子どもの本”総選挙』 25万人が選んだ最強の本は!?

- 第1位 おもしろい! 進化のふしぎ
ざんねんないきもの事典
- 第2位 あるかしら書店 (ヨシタケシンスケ)
- 第3位 りんごかもしれない (ヨシタケシンスケ)
- 第4位 ふしぎ駄菓子屋銭天堂 (廣嶋 玲子)
- 第5位 おもしろい! 進化のふしぎ
続ざんねんないきもの事典
- 第6位 おもしろい! 進化のふしぎ
続々ざんねんないきもの事典
- 第7位 おもしろい! 進化のふしぎ
もっとざんねんないきもの事典
- 第8位 おしりたんてい
ラッキーキャットはだれのに!
- 第9位 ぼくらの7日間戦争 (宗田 理)
- 第10位 鬼滅の刃 しあわせの花 (吾峠 呼世晴)